

医薬品の差額通知を 早期実施に向け準備を進める

櫻井立志 議員 (公明党)

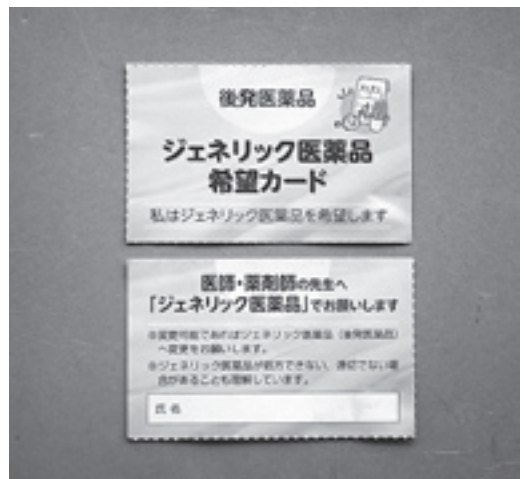
① 市民の医療費負担軽減と本市の医療財政健全化のため、ジェネリック医薬品の差額通知サービスを実施してはどうか。

② 住民票など証明書のコンビニ自動交付を導入し、市民の利便性向上を図るべきではないか。

③ 災害発生時の初期活動、及び道路渋滞や消防車の進入が困難な地域への消防バイクの導入を図ってはどうか。

④ 救急搬送における外国人の対応として、救急車に音声翻訳装置の配備をしてはどうか。

⑤ 京都府では、今秋南部地域へドクターヘリの運行が開始されるが、本市の対応と役割は。



国保医療課窓口で配布しているジェネリック医薬品希望カード

⑥ 民間事業者などに公施設の屋根を貸し、太陽光発電システムを設置する制度を実施しては。

⑦ 南部住民センターの設置計画は。

⑧ 津手幹線 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。

⑨ 府道八幡木津線新茶屋前交差点改修の進捗状況と付帯条件の認識は。

⑩ 津手幹線 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。

学校の整備改修計画を 現状調査し計画作成

増富理津子 議員 (共産党)

① 「いじめ」から子どもを守る学校づくりについて教育長の考えは。

② 学校ごとの大規模改修を含んだ年次整備改修計画の作成を。

③ 全国で餓死・孤立死が相次いで起き、生活保護を拒否され命を失った



新築等の工事が進められている田辺中学校

④ 今年度、介護保険料の大幅な値上げがされた。本市で27名の方が、府の審査会に不服審査請求を提出。介護保険料が負担の限界を超えようとしている。一般会計からの繰り入れで保険料、利用料の負担軽減を。また、4月から訪問介護サービスの時間短縮が行われたが影響はどうか、実態把握を。

体験型訓練HUGの導入を 実践的な訓練を検討

河田美穂 議員 (公明党)

① 今、いじめで苦しんでいる子どもたちをどうすれば救えるのか。

② 「自助」の大切さを検討したい。

③ 小1・中1の入学時に本を贈る「セカンド・サード・ブックプレゼント事業」を実施すべき。そして、小・中学校の朝読書の充実を図るべき。

④ 避難所運営に体験型訓練「HUG」の導入を。そして、避難所の開設から運営までの実践的な訓練を、市職員と地域住民と一緒に実施すべき。

⑤ 危険管理監 市職員と地域住民の皆さんがともに避難所開設や運営などの訓練を行うことが重要である。地域住民の皆さんとともに実践的な訓練を検討したい。

⑥ 甘南備山のナラ枯れについて市の対策は。経済環境部長 昨年度約50本、今年度も同様の事業を予定している。新たな対策は、甘南備山保存会と連携し府の技術支援を仰ぎ防除対策に努めたい。

⑦ 南部住民センターの設置計画は。

⑧ 津手幹線 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。

⑨ 府道八幡木津線新茶屋前交差点改修の進捗状況と付帯条件の認識は。

⑩ 津手幹線 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。



防災訓練の際に行われた自転車搭載型浄水器で飲料水をつくる様子

興戸新間 歩道用照明は 府が今年度中に東側に設置

喜多進 議員 (新栄会)

① 天津神川治水対策は。建設部長 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。

② 津手幹線興戸・新間の道路照明施設の設置は。安心まちづくり室長 山手幹線興戸地蔵谷橋く市道新新田辺線員交差点間への歩道用照明施設

③ 同志社山手地区と三山木駅を結ぶ南田辺駅前線の供用開始は。建設部長 南田辺駅前線については、一部暫定的な交差点形状であったも供用できるか、府並びに公安委員会と協議を進めている。

④ 府道八幡木津線新茶屋前交差点改修の進捗状況と付帯条件の認識は。

⑤ 水取バイパス開通後の旧道の大型車の交通規制は。

⑥ 甘南備山のナラ枯れについて市の対策は。経済環境部長 昨年度約50本、今年度も同様の事業を予定している。新たな対策は、甘南備山保存会と連携し府の技術支援を仰ぎ防除対策に努めたい。

⑦ 南部住民センターの設置計画は。

⑧ 津手幹線 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。

⑨ 府道八幡木津線新茶屋前交差点改修の進捗状況と付帯条件の認識は。

⑩ 津手幹線 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていく。



歩道用照明が未設置の山手幹線(興戸地蔵谷橋付近から北方向を望む)